



NARA
Tachibana
Project

橘だより

なら橘プロジェクト

推進協議会 代表:城健治

TEL:090-4676-6463

来年のNHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」のセットで 奈良の大和橘が使われます



井伊家の家紋「丸に橘」

戦国時代に女ながらに当主として活躍し、家康の四天王を育てた直虎の生涯を描かれます。この井伊家から、幕末に開国を進めて殺された有名な大老「井伊直弼」が出てきます。井伊家は橘と縁が深い家で、遠江国井伊谷（現在の静岡県浜松市）の神社の井戸のそばに捨てられていた男の赤ん坊が大きくなって井伊家の初代井伊共保（ともやす）となります。

その井戸のそばに橘の木があり、赤ん坊の産着に橘の紋が使われたという言い伝えがあるそうです。このことが縁で橘が井伊家の家紋として使われるようになりました。大河ドラマでは、橘が井伊家を象徴し、その後の井伊家の人々に元気を与え、見守っていく存在になっていく様子が描かれることとされます。



NHKに提供した大和橘3本

テレビ朝日「朝だ生です！旅サラダ」でオオニシ先生が大和橘を紹介していただけます

平成28年9月17日（土）朝8時からのテレビ朝日の番組で、オオニシ先生がタレントの磯野貴理子さんと共に出演されて、薬膳料理の紹介されます。その中で、橘の味噌や橘の茶がゆなどが紹介されるそうです。収録を前に、オオニシ先生宅を訪ね、大和橘の苗1本を庭に植樹してきました。この橘も番組で紹介されるかもしれません。薬膳料理として、大和橘が脚光をあびるといいですね。

奈良県の地域資源に「橘街道」が登録されました

国が進める地域資源活用事業に関連して、このたび、奈良県の地域資源として「橘街道」が登録されました。大和郡山市、天理市、明日香村が申請していたものです。最初は大和橘を地域資源にとの話で進められましたが、橘の生産量が非常に少ないなどの理由で「橘街道」という名称になりました。近世、奈良と明日香を結ぶ街道中ツ道が「橘街道」として人々の生活に根付いていました。経産省が進めるインバウンド事業としての活用も期待されています。